



# 平成29年6月期（第26期） 決算ハイライト

2017年8月4日  
アクモス株式会社

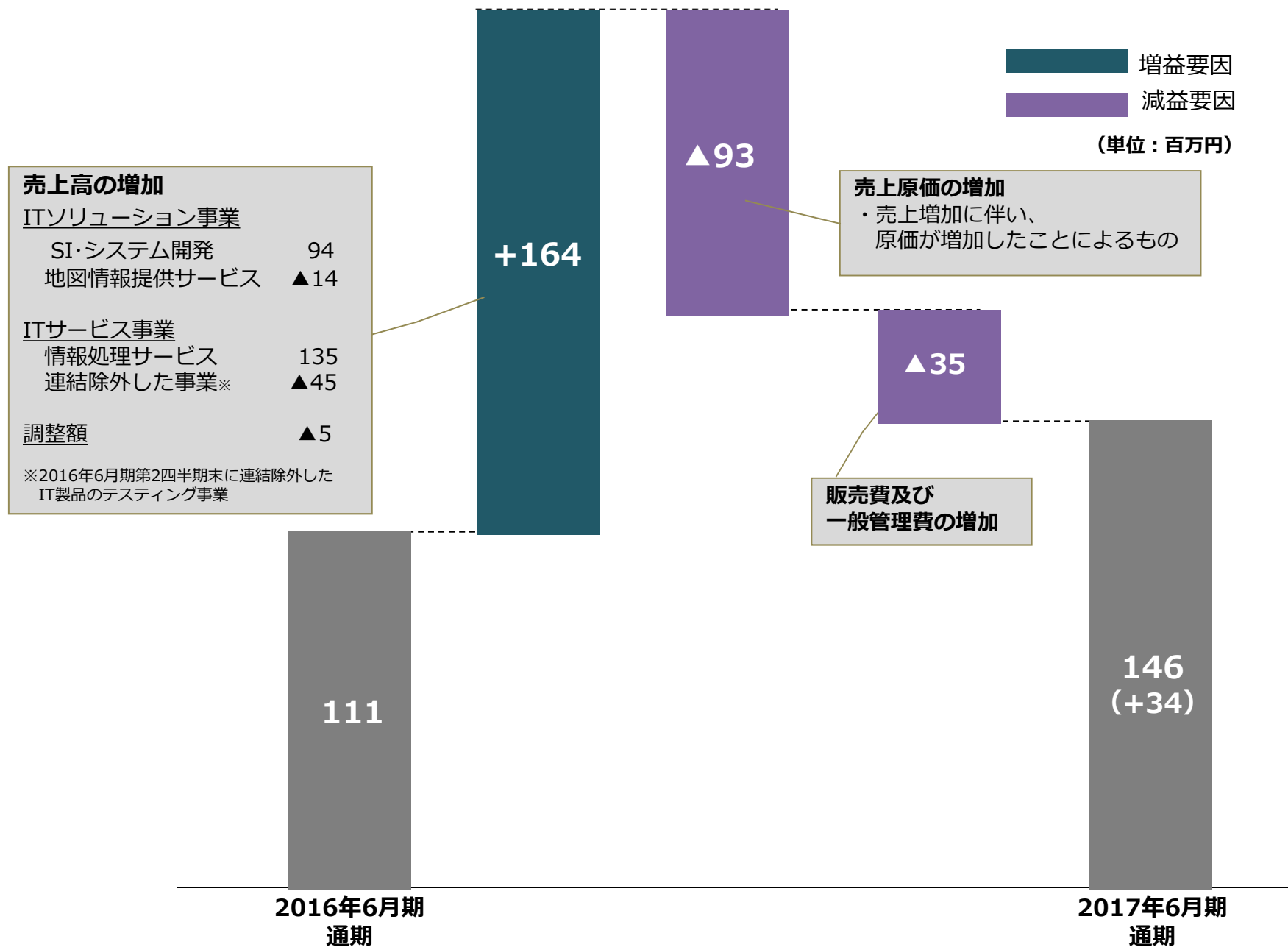
目次	■ 連結業績ハイライト……………	2	■ 第27期業績予想……………	19
	■ 連結営業利益分析……………	3	■ 株主還元……………	20
	■ 第26期マネジメントサマリー……………	4	■ 対処すべき課題……………	21
	■ 連結 売上高・営業利益推移……………	5	■ 参考資料……………	22
	■ 連結 キャッシュ・フロー推移……………	6	・アクモスグループ事業	
	■ 連結 財政状態……………	7	・アクモスグループ一覧	
	■ セグメント情報 ITソリューション事業…	8	・連結貸借対照表	
	■ セグメント情報 ITサービス事業……………	9	・連結損益計算書	
	■ 長期ビジョン・中期経営計画……………	10	・連結キャッシュ・フロー計算書	
			・単体貸借対照表	
			・単体損益計算書	

# 連結業績ハイライト

(単位：百万円)

	2016年6月期	2017年6月期					
	通期実績	通期実績	前期比 増減額	前期比 増減率	当初予想 (2016/8/4)	当初予想 比増減額	達成率
売上高	3,898	4,062	164	4.2%	4,000	62	101.6%
営業利益	111	146	34	31.1%	120	26	121.7%
経常利益	121	158	37	30.8%	130	28	121.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	113	143	30	26.7%	100	43	143.0%
株主資本利益率 (ROE)	—	10.8%	—	—	7%	—	—
時間当たり付加価値	—	3,073円	—	—	3,000円	—	—

# 連結営業利益分析



- 前期比、当初予想比ともに増収増益
- ITサービス事業の業績好調が増収増益に貢献
- グループ各社とも専門特化を目指して事業変革を推進

## ITソリューション事業

- ・ 情報セキュリティ分野ではアライアンスを推進し、自社製品をリリース
- ・ 病院内情報システムの運用分野が顧客病院数を増やし好調
- ・ 地図情報提供サービスは、森林ICTプラットフォームの全国展開を推進

## ITサービス事業

- ・ ストレスチェック等のEAP(従業員支援プログラム)関連業務の売上が拡大
- ・ クラウド型の健康管理システムを開発し、提供開始

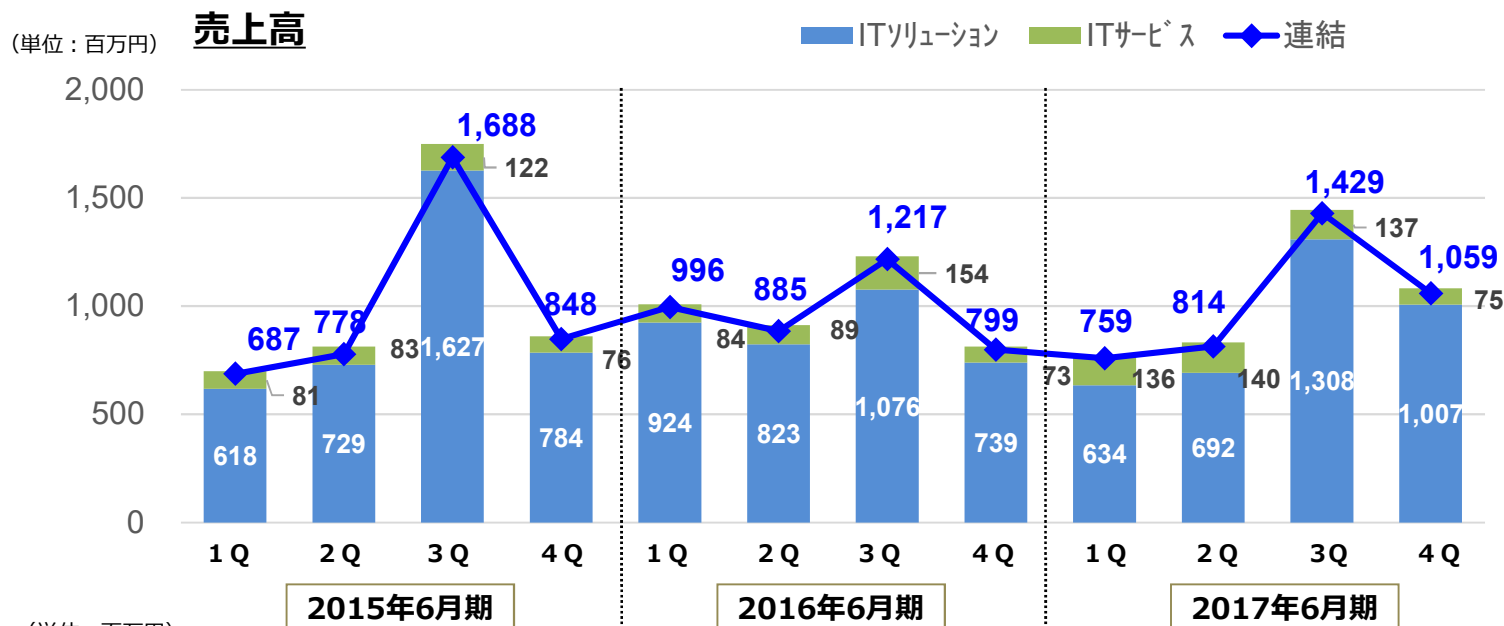
## 株主還元

- 期末配当は当初予想通りに1株当たり2円を予定

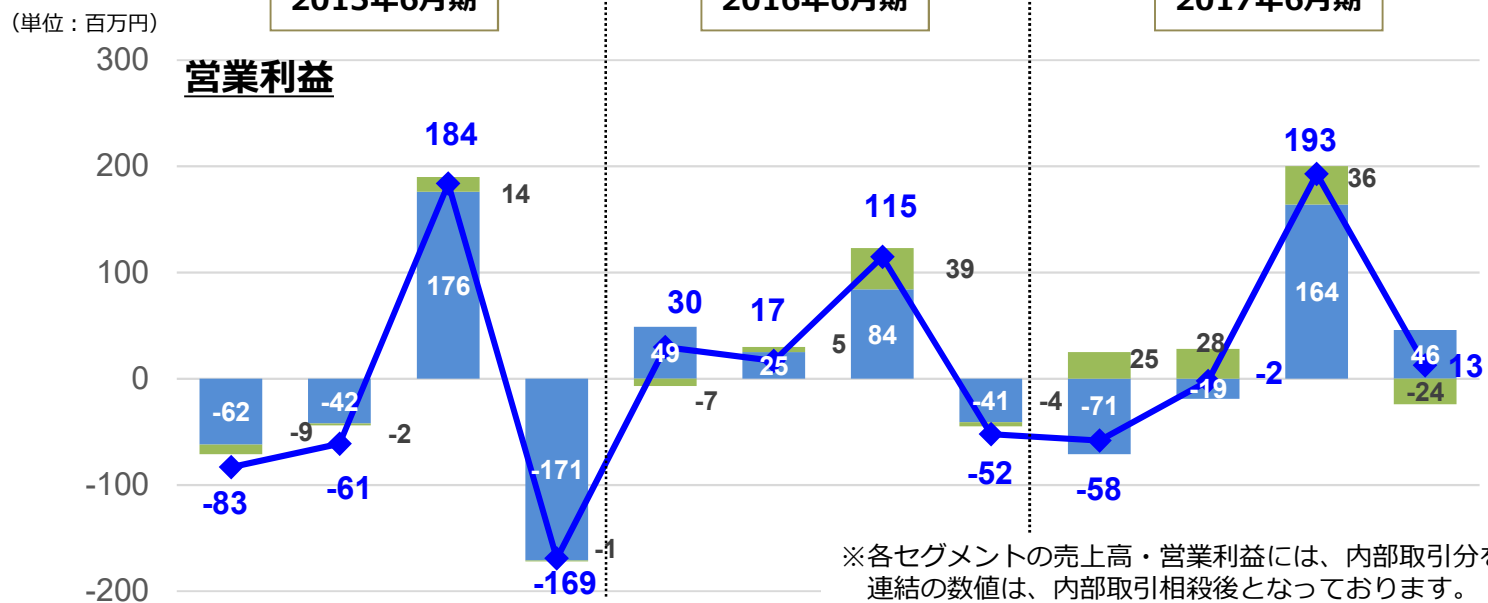
## コーポレート・ガバナンス

- モニタリング機能強化等を目的として監査等委員会設置会社へ移行
- グループ各社の事業戦略の進捗のモニタリングを目的として、各社取締役会への出席に加え、年4回の報告及び年2回のグループ経営会議の開催を開始

# 連結 売上高・営業利益推移



国内法人顧客の多くが3月決算であることから、3月末にあたる第3四半期末において、売上が多く計上される傾向があります。



※各セグメントの売上高・営業利益には、内部取引分を含んでおります。連結の数値は、内部取引相殺後となっております。

# 連結 キャッシュ・フロー推移



## 営業キャッシュ・フロー 171百万円

- ・売上債権の増加 ▲106百万円
- ・退職給付金に係る負債の減少 ▲38百万円
- ・税金等調整前当期純利益 156百万円
- ・減価償却費 55百万円
- ・のれん償却費 12百万円
- ・未払費用の増加 92百万円

ITソリューション事業は、下期の3月末の売上計上が多く、下期において売掛金を回収するために、営業キャッシュ・フローが下期に増加する傾向にあります。

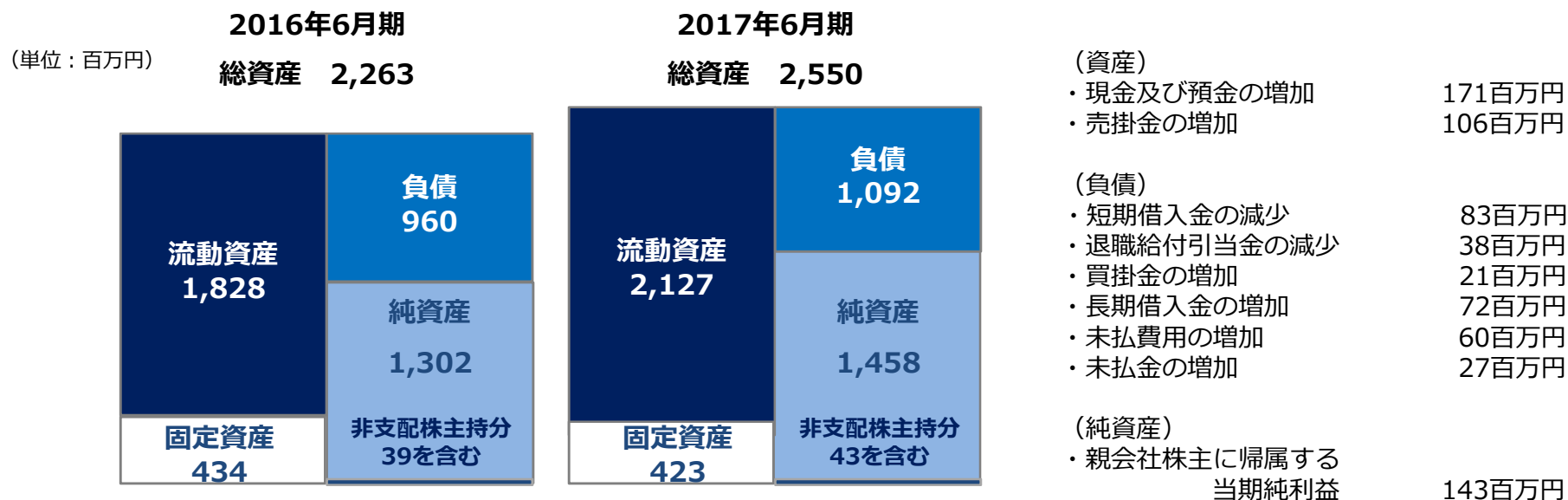
## 投資キャッシュ・フロー ▲41百万円

- ・有形固定資産の取得による支出 ▲34百万円

## 財務キャッシュ・フロー 45百万円

- ・短期借入金の純減額 ▲83百万円
- ・長期借入金の順増額 129百万円

➤ 総資産は前期比で増加。自己資本比率は55.5%



(単位：百万円)

	2016年6月期	2017年6月期	増減
設備投資 + 研究開発費	109	53	▲56
減価償却費	56	55	0
有利子負債	337	383	46

## 事業の概況

### SI・システム開発

#### アクモス株式会社（製造・公共系）

- ・(株)ソリトンシステムズのパートナーに参画し、セキュリティ製品を活用したサービスの提供を開始したほか、セキュリティ分野のアライアンス先の製品を活用して仮想化デスクトップ構築などの入札案件に参加
- ・超高速秘密分散ソリューション（SYMPROBUS Divide API）と標的型攻撃メール対応訓練（SYMPROBUS Targeted Mail Training）の提供を開始

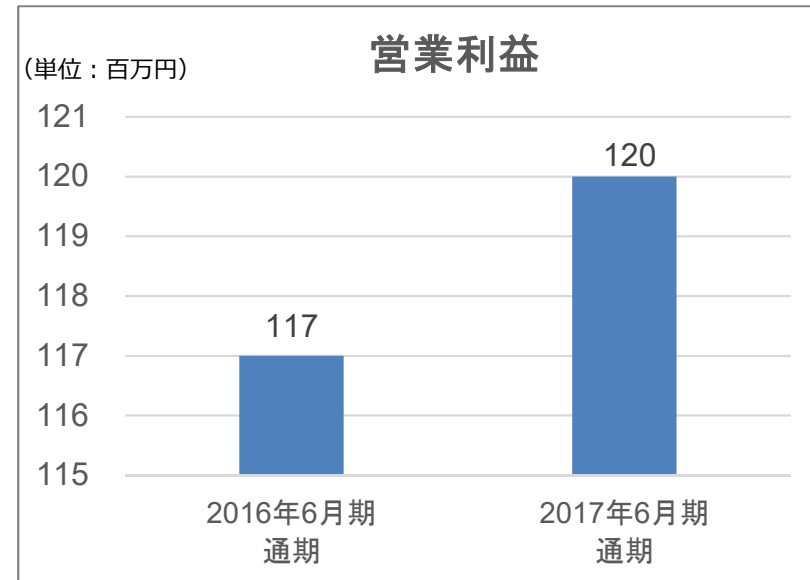
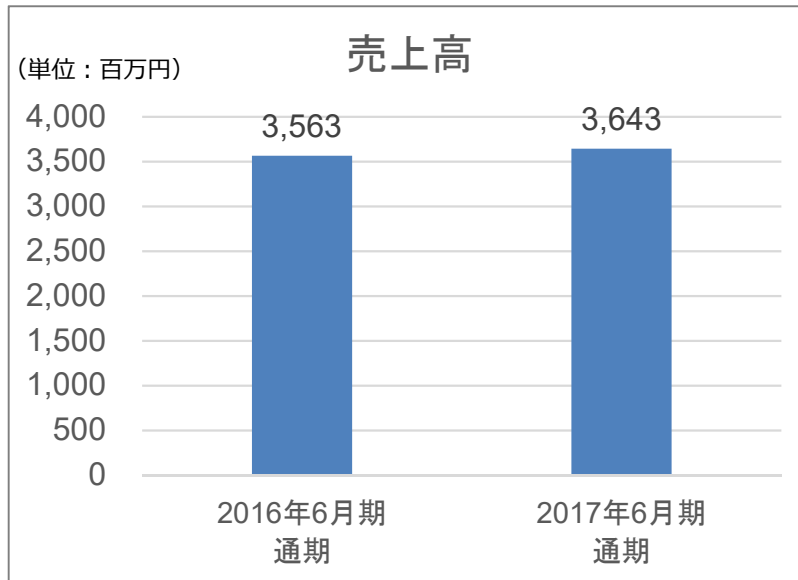
#### ACMOSソーシングサービス株式会社（医療・製造系）

- ・医療系のシステム構築分野は電子カルテの導入案件が飽和状態により受注が減少
- ・病院情報システムの運用分野は顧客病院数が前期14病院から当期21病院へ増加し、順調に推移

### 地図情報提供サービス

#### ASロカス株式会社

- ・森林ICTプラットフォームの導入を全国展開し、総務省のICT街づくり事業に関連する森林ICT案件の受注に取り組む
- ・当期に開発の完了したWebGISエンジンの販売を開始し、森林ICT案件の配信モデルのベースとして採用





## 事業の概況

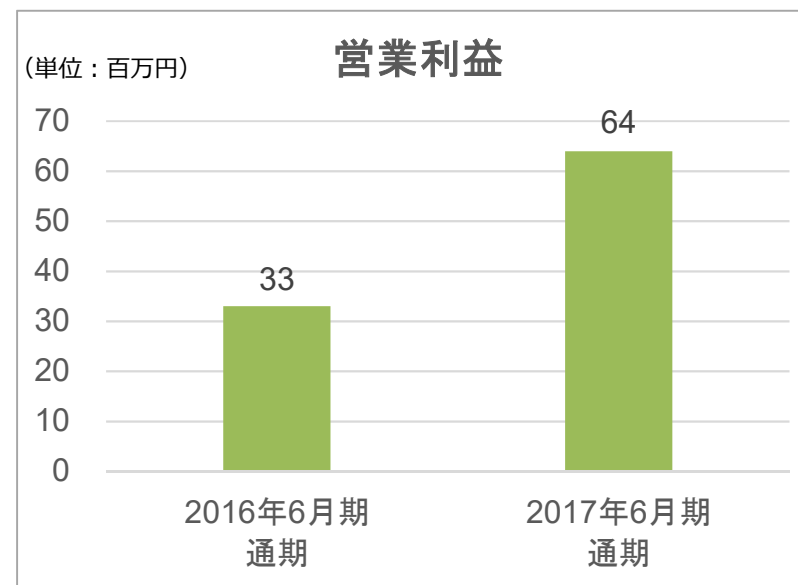
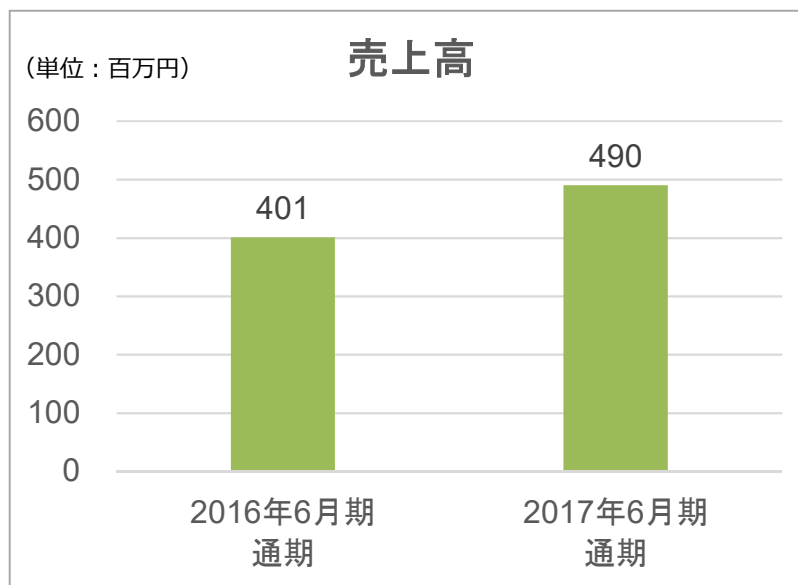
### 情報処理サービス

#### 株式会社ジイズスタッフ

- ・労働安全衛生法改正により2015年12月から義務化された、ストレスチェック等のEAP関連業務の売上が拡大(前期比 317.3%増)
- ・クラウド型の健康管理システム「LIFEDESK」をリリース

※EAP(Employee Assistance Program : 従業員支援プログラム)…従業員と職場の生産性、効率の改善を目的とする支援サービス

※2016年6月期には、2015年12月に一部事業を譲渡し第2四半期末において連結の範囲から除外したIT製品のテスト事業の業績が含まれております。



# 長期ビジョン 中期経営計画

**私たちは輝くICTサービスで社会の向上に貢献します。**

## 目指すべき方向性

1. アクモスグループは、きらりと光るICTサービスを提供して持続的な成長を実現します。
2. アクモスグループは、個性豊かな企業集団を目指します。

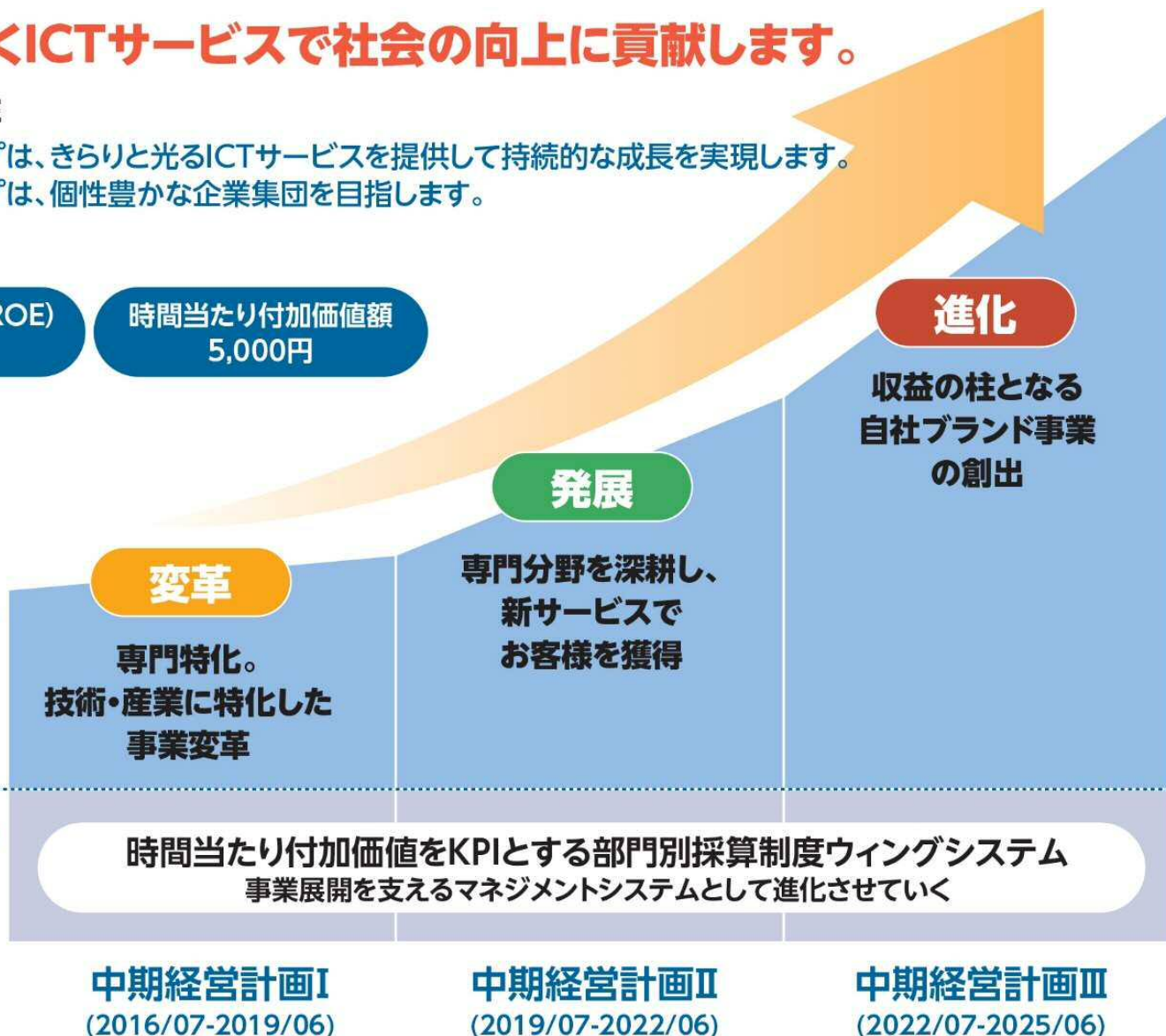
## 長期数値目標

株主資本利益率 (ROE)  
15%

時間当たり付加価値額  
5,000円

持続的成長  
プロセス

マネジメント  
システム

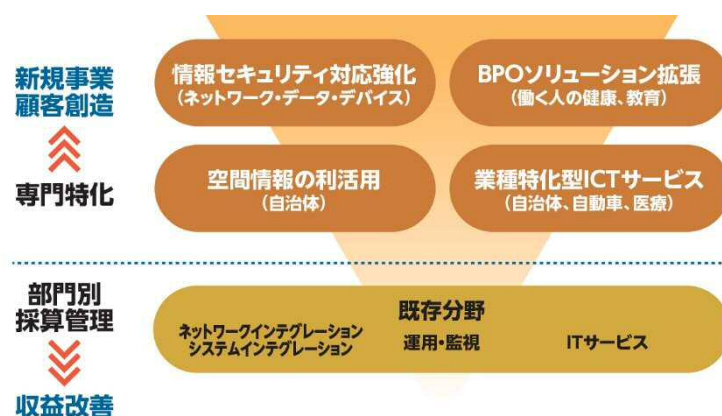


## 変革

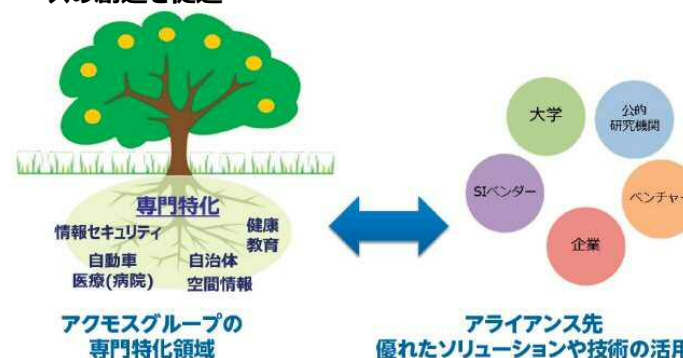
産業や技術分野等の対象を深耕し、当社グループの技術を生かしたソリューション、サービスを提供する専門特化による事業変革を進めます。

## 事業戦略

専門特化による顧客創造、お客様とのパートナーシップ醸成を目指す



オープンイノベーション志向によるアライアンス推進  
 専門特化の対象となる分野では、アライアンスを活用し、新サービスの創造を促進



## 組織戦略

部門別採算管理の浸透、全員参加経営の実現による付加価値増大を目指す

・部門別採算制度ウイングシステムのグループ企業への拡大

## 人材育成

専門性の高い多様な人材の育成を目指す

・事業戦略に沿った資格取得の推進  
 情報セキュリティ関連資格、医療情報技師、技術士、測量士など

## 経営計画 KPI

	第26期 2017年6月期	第27期 2018年6月期	第28期 2019年6月期
売上高	4,000百万円	4,200百万円	4,500百万円
営業利益	120百万円	210百万円	270百万円
経常利益	130百万円	220百万円	290百万円
親会社株主に 帰属する当期純利益	100百万円	190百万円	230百万円
ROE	7%	12%	12%以上
時間当たり付加価値	3,000円	3,200円	3,300円

## 進捗と今後の取り組み

アクモスグループでは、第26期からの3年間について“変革”をテーマに掲げ、産業や技術分野等の対象を深耕し、当社グループの技術を生かしたソリューション、サービスを提供する専門特化による事業変革を進めております。

今後については、定性的な方向性は基本的に変えず、専門特化を中心とした事業戦略を展開いたしますが、第27期の定量的な目標は、以下の通り見直しを行います。

	第26期 2017年6月期 実績	第27期 2018年6月期 予想	第28期 2019年6月期 中期経営計画値
売上高	4,062百万円	4,200百万円	4,500百万円
営業利益	146百万円	155百万円	270百万円
経常利益	158百万円	170百万円	290百万円
親会社株主に 帰属する当期純利益	143百万円	150百万円	230百万円
株主資本利益率(ROE)	10.8%	10%	12%以上
時間当たり付加価値	3,073円	3,200円	3,300円

## 市場概況

システムの再構築や統合、クラウドサービスへの移行に伴うIT投資が拡大しており、情報システムへの依存が進むにつれ情報セキュリティ対策の重要性が高まっている。

## 戦略の進捗

### ・アライアンス11社獲得

アライアンス先の製品を活用して仮想デスクトップ構築などの入札案件に参加

### ・展示会出展

2017年2月 茨城県『平成28年度 情報セキュリティと I C T セミナー』

2017年5月 2017 Japan IT Week内『第14回 情報セキュリティEXPO』



- ・ 2017年6月、セキュリティ関連製品リリース  
超高速秘密分散ソリューション(API)  
「SYMPROBUS Divide API」  
標的型攻撃メール訓練ソリューション  
「SYMPROBUS Targeted Mail Training」

- ・特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)に加盟

## 市場概況

大規模病院における医療のICT化が一巡したことから、市場規模は横ばいが続いているものの、先進的な手術や遠隔医療といったITを活用した高度医療の実現に向けた取り組みが進められている。

## 戦略の進捗

- ・病院内情報システム運用支援業務シェア拡大  
2016年6月現在14病院 ⇒ 2017年6月現在21病院
- ・病院内情報システム運用分野の強化にむけ、医療情報技師資格の取得支援を継続  
前期までに24名、今期は8名が合格

## 市場概況

ナビゲーションや自動運転など、空間情報を活用したサービスが展開され、安全・安心・快適な社会の実現にむけた研究開発が進められている。

## 戦略の進捗

- ・森林ICTプラットフォームを愛媛県内、高知県内の市と町の2自治体に導入
- ・主力製品である地理情報戦略システムGEOSISの開発を推進。  
当期に開発が完了したWebGISエンジンが森林ICT案件の配信モデルのベースとして採用
- ・2016年9月、日本経済新聞にて「森林ICTプラットフォーム」紹介
- ・2016年11月、「G空間EXPO2016」に出展



## 市場概況

社会問題となっている長時間労働の是正やワークライフバランスの推進、労働生産性の向上にむけた「働き方改革」「健康経営」といったテーマにおいて、ITの活用が注目されている。

## 戦略の進捗

- ストレスチェックを中心としたEAP関連業務の売上が拡大  
2016年6月期売上高53百万円 ⇒ 2017年6月期売上高222百万円
- 2017年3月、ストレスチェックパッケージサービス英語版の提供を開始
- 2017年5月、クラウド型の健康管理システム「LIFEDESK」の提供を開始



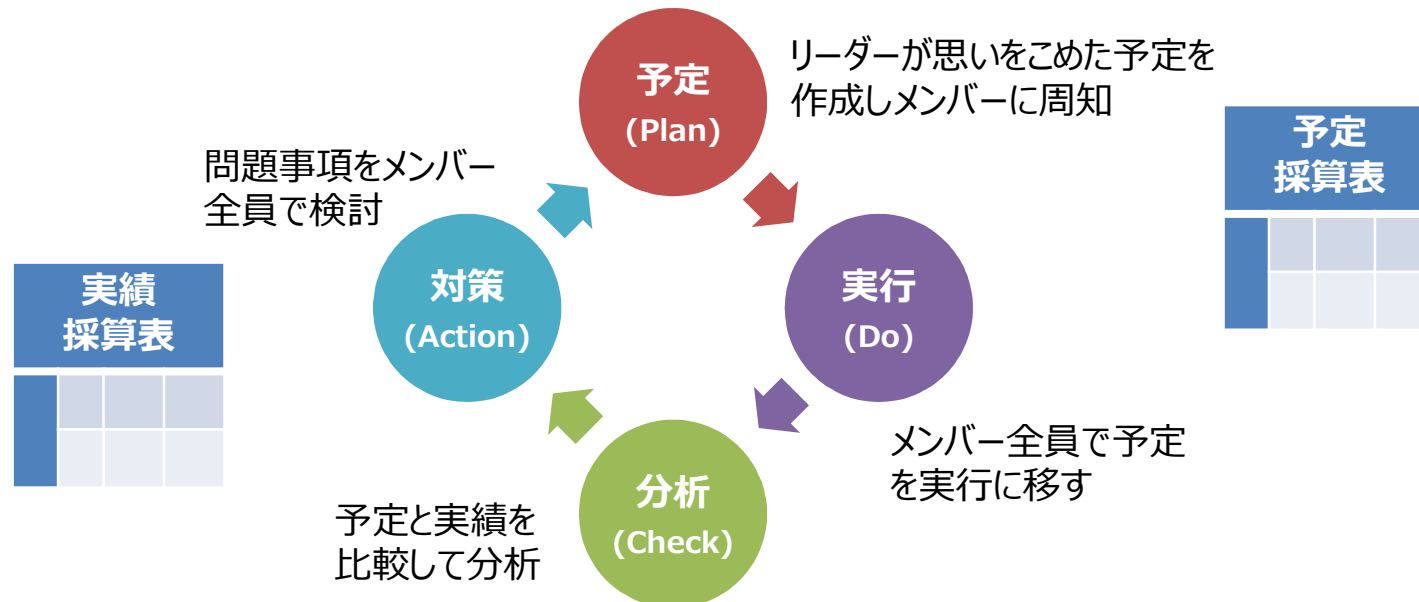
第26期より、グループ全社で導入。

グループ各社では、期首から時間当たり採算表(実績)の作成を開始し、指標「時間当たり付加価値」を活用した小集団ウィングごとの採算管理に着手。

アクモス単体では、第26期予算をマスタープランから作成し、PDCAサイクルを回しながらの採算管理を更に推進。

当社の時間当たり付加価値の計算式

$$(\text{収入} - \text{労務費以外の経費}) \div \text{総時間} = \text{時間当たり付加価値}$$



# 第27期業績予想

連結	2017年6月期	2018年6月期	
	通期実績	通期予想	
売上高	4,062百万円	4,200百万円	3.4%
営業利益	146百万円	155百万円	5.8%
経常利益	158百万円	170百万円	6.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	143百万円	150百万円	4.2%
1株当たり当期純利益	14.83円	15.46円	—
株主資本利益率（ROE）	10.8%	10%	—
時間当たり付加価値	3,073円	3,200円	—

単体	2017年6月期	2018年6月期	
	通期実績	通期予想	
売上高	2,485百万円	2,600百万円	4.6%
経常利益	73百万円	90百万円	22.5%
当期純利益	87百万円	100百万円	14.7%
1株当たり当期純利益	8.99円	10.31円	—

※ 2018年6月期の予想数値は、発表日時点で入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる場合がございます。

## 安定的な期末配当の継続を目指す

第26期の期末配当は、1株当たり2円、  
第27期の期末配当予想は、1株当たり3円を予定しております。

### 配当政策

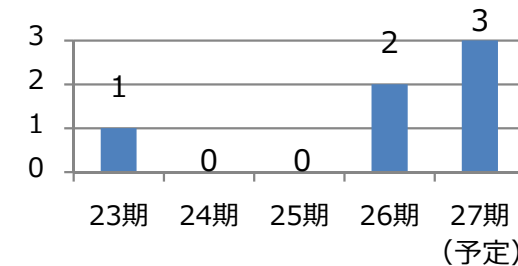
当社は株主の皆様に対する安定的な配当の実現を中長期的な重点課題として位置づけ、利益配分に関する基本方針に基づき配当を決定しております。

#### 【利益配分に関する基本方針】

- ・ 単体当期純利益に対する**配当性向30%**を目標に、連結業績と内部留保を勘案し、配当を行う
- ・ 配当原資確保のための収益力向上を図る
- ・ 財政基盤の強化に努める

配当の状況（1株当たり年間配当金）

（単位：円）



# 対処すべき課題

いつも、どんなときも、安心・安全なITソリューション&ITサービスをお客様に提供するとともに、社員・家族が安心して業務に従事できる環境を整備してまいります

## ITソリューション事業に関する課題

- ・ 受託開発分野の収益性の改善
- ・ 受注拡大にむけた人材の確保
- ・ 公共関連中心のビジネスモデルからの脱却にむけた自社製品の開発と販売促進

## ITサービス事業に関する課題

- ・ 健康管理システムの提供に伴う、個人情報管理体制の整備とセキュリティ面の安全性確保

## リスクマネジメントに関する課題

- ・ 社会インフラや行政サービスを支えるIT企業グループとして、いつもどんなときも、お客様に安心してお使いいただける安全なサービスの提供に努めます。
- ・ 社員その家族が安心して業務に従事できる環境の整備を、より一層進めてまいります。



# 参考資料

当社グループは、事業持株会社の当社及び連結対象の子会社3社で構成されており、事業セグメントの区分をITソリューション事業、ITサービス事業の2つに分類しております。

## ITソリューション事業



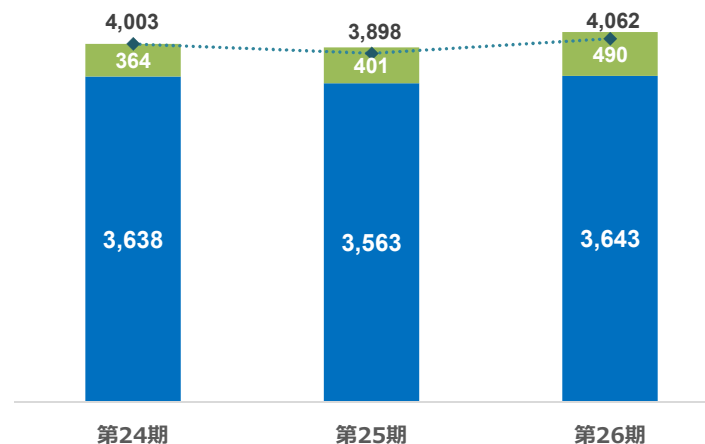
## ITサービス事業



- ITサービス事業
- ITソリューション事業
- ⋯◆⋯ 連結

セグメント別 売上高推移

(単位：百万円)



# アクモスグループ一覽



## アクモス株式会社

設立 1991年8月 資本金 6億9,325万円  
所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目26番地8  
TEL : 03-5217-3121 FAX : 03-5217-3122 URL : <http://www.acmos.co.jp>  
お問合せ先 [hp\\_biz@acmos.co.jp](mailto:hp_biz@acmos.co.jp)  
主要取引先 茨城県、KDDI株式会社、官公庁、株式会社常陽銀行、東日本電信電話株式会社、株式会社日立製作所、富士通株式会社 他



## ACMOSソーシングサービス株式会社

設立 1981年3月 資本金 1,300万円  
所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目26番地8  
TEL : 03-5217-3332 FAX : 03-5217-3334 URL : <http://www.acmos-ss.jp>  
お問合せ先 [info@acmos-ss.jp](mailto:info@acmos-ss.jp)  
主要取引先 日本電気株式会社、NECソリューションイノベータ株式会社、東京医科大学病院 他



## 株式会社ジイズスタッフ

設立 1997年3月 資本金 5,000万円  
所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目26番地8  
TEL : 03-5217-3131 FAX : 03-5217-3134 URL : <http://www.gstf.jp/>  
お問合せ先 [inquiry@gstf.jp](mailto:inquiry@gstf.jp)  
主要取引先 官公庁、大学、民間企業、労働組合 他



## ASロカス株式会社

設立 1980年1月 資本金 1億円  
所在地 〒290-0056 千葉県市原市五井3926-1  
TEL : 0436-24-0374 FAX : 0436-24-2116 URL : <http://www.as-locus.jp/>  
お問合せ先 [sales@as-locus.jp](mailto:sales@as-locus.jp)  
主要取引先 株式会社昭文社、一般財団法人消防防災総合センター、株式会社NTT東日本-千葉、八王子市他官公庁 他



2017年6月末現在



# 連結貸借対照表(要約)

(単位：千円)

資産の部			負債の部		
科目	前期末	当期末	科目	前期末	当期末
現金及び預金	1,256,017	1,427,609	買掛金	109,905	130,997
受取手形及び売掛金	467,237	573,689	短期借入金 ※1	337,781	311,660
たな卸資産	46,042	65,082	未払金	118,032	145,705
その他	59,593	60,756	未払費用	259,523	320,304
流動資産合計	1,828,891	2,127,138	製品保証引当金	5,373	0
有形固定資産	225,468	221,763	その他	85,754	106,971
無形固定資産	83,379	67,170	流動負債合計	916,370	1,015,640
投資その他の資産	125,632	134,837	長期借入金	0	72,235
固定資産合計	434,480	423,772	その他	44,418	4,789
			固定負債合計	44,418	77,024
			負債合計	960,789	1,092,664
			純資産の部		
			株主資本合計	1,262,210	1,406,095
			その他の包括利益 累計額合計	541	8,428
			非支配株主持分 ※2	39,830	43,722
			純資産合計	1,302,582	1,458,246
資産合計	2,263,371	2,550,911	負債純資産合計	2,263,371	2,550,911

※1 長期借入金（1年以内）を前期末に9,411千円、当期末に66,660千円含んでおります。

※2 連結子会社ASロカス株式会社は、株式会社昭文社が株式の19%を所有しております。

# 連結損益計算書(要約)

(単位：千円)

	2016年6月期	2017年6月期		
	通期	通期	増減額	増減率
売上高	3,898,525	4,062,660	164,134	4.2%
売上原価	2,770,467	2,864,313	93,846	3.4%
売上総利益	1,128,058	1,198,346	70,287	6.2%
販売費及び一般管理費	1,016,275	1,051,786	35,510	3.5%
営業利益	111,782	146,559	34,777	31.1%
営業外損益	9,759	12,406	2,647	27.1%
経常利益	121,542	158,966	37,424	30.8%
特別損益	708	▲2,298	▲3,006	－
税金等調整前 当期純利益	122,250	156,667	34,417	28.2%
法人税等	6,889	8,548	1,658	24.1%
非支配株主に帰属する 当期純利益	1,768	4,233	2,465	－
親会社株主に帰属する 当期純利益	113,592	143,885	30,293	26.7%

# 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：千円)

	2016年6月期	2017年6月期	増減	
	期末	期末		
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲2,817	171,665	174,482	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲53,636	▲41,234	12,402	▲23.1%
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲153,344	45,758	199,102	—
現金及び現金同等物の増減額	※ ▲209,798	176,189	385,987	—
現金及び現金同等物の期首残高	1,476,275	1,202,611	▲273,664	▲18.5%
現金及び現金同等物の期末残高	1,202,611	1,378,800	176,189	14.7%

※第2四半期末に株式会社エクスカルを連結範囲から除外したことに伴う減少額▲63,866千円が含まれております。

# 単体貸借対照表(要約)

(単位：千円)

資産の部			負債の部		
科目	前期末	当期末	科目	前期末	当期末
現金及び預金	822,789	790,017	買掛金	60,168	80,789
受取手形及び売掛金	340,362	448,129	短期借入金	290,000	240,000
たな卸資産	17,297	35,718	未払金	54,057	54,102
その他	51,050	68,307	未払費用	177,434	210,550
流動資産合計	1,231,500	1,342,172	賞与引当金	11,526	11,600
有形固定資産	171,547	170,750	その他	82,375	89,112
無形固定資産	24,481	14,853	流動負債合計	675,563	686,155
投資その他の資産	538,496	548,432	長期借入金	-	-
固定資産合計	734,525	734,036	その他	239	4,789
			固定負債合計	239	4,789
			負債合計	675,802	690,944
			純資産の部		
			株主資本合計 ※	1,289,683	1,376,835
			評価・換算差額等合計	541	8,428
			純資産合計	1,290,224	1,385,264
資産合計	1,966,026	2,076,209	負債純資産合計	1,966,026	2,076,209

※ 前期末、当期末ともに、自己株式▲53,911千円を含んでおります。

# 単体損益計算書(要約)

(単位：千円)

	2016年6月期 通期	2017年6月期		
		通期	増減額	増減率
売上高	2,482,689	2,485,472	2,558	0.1%
営業利益	74,092	50,755	▲23,518	▲31.7%
経常利益	95,231	73,447	▲21,966	▲23.0%
当期純利益	106,460	87,152	▲26,967	▲25.3%

## ■ 本資料について

本資料に記載されている将来の見通しなどについては、本資料の発表日時点で入手可能な情報に基づいて作成されたものです。今後、当社を取り巻く内外の経済情勢、業界動向、需給関係等の変化にともない、業績見通しに変更される可能性があります。

また、本資料は、当社の株式購入など投資を勧誘する目的で作成されたものではありません。

なお、本資料の将来の見通しについての記述に関しましては、法令上その手続きが必要となる場合を除き、事前の予告なく変更する場合がございますので、予めご了承ください。

アクモス株式会社

経営企画管理部 TEL : 03 - 5217 - 3123